

都市の学校でフィールドワーク（実地調査）



陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

名古屋経済大学市邨高校は、名古屋市千種区北千種にある都市の学校である。校内の面積は、約 40000m² である。日々生徒は、学内の自然を守るため、清掃活動や生物多様性保全・創出活動を行っている。

2021年9月15日に生物の授業や科学研究部の活動にて「テントウムシの調査」を行い、学内の生物多様性の評価の一つとする。



慈忠忍の庭（78.5m²） 農薬・化学肥料不使用の野菜栽培が行われている。



DJI mini2 で上空 15 m より空撮。人工池や川を創出しているところ。